

高野原町内会だより

高野原町内会だより
高野原町内会
令和元年 5月18日発行

平成31年度高野原町内会定期総会



H31定期総会会場（集会所）

平成31年度高野原町内会定期総会が行われました。
平成31年4月6日（土）14：00～

今回の総会では、30年度事業報告・会計決算報告、31年度事業計画・予算案、規約改正、役員改選が報告・協議され、無事終了しました。

規約改正では、予算案とあわせて事業年度・会計年度の区切りを3月末とする件が承認されました。また、出席の会員からの確認があり、顧問の役割について副会長4名体制になったことで顧問の役割から「会長代行」の文言が削除されております。（31年度は、会計年度が13ヶ月分となるものが出てきます。ご理解ください。）

役員改選では、瀬上会長が体調を崩したこともあり、今回で退任となります。次期会長は佐々木政一（副会長）が就任します。（拍手で承認）

瀬上会長にはこれまでの尽力に感謝申し上げます。また、1年間協力いただいた平成30年度班長さんにもご協力に感謝申し上げます。

新会長挨拶 「町内会ってなに！」

新会長 佐々木 政一（2丁目）

さて、私、この度の役員改選に伴い町内会長を仰せつかることとなりましたが、簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身は青森県で、本州最北の地、下北半島の中心部むつ市です、大間のマグロなどで秋には紙面を賑わせたりしますが、最近は、パワースポットなどともてはやされている恐山、仏ヶ浦などを遊び場として過ごしてきました。

だが、仙台に住んで45年となり、高野原に移住して13年目となります。先輩町内会長経験者の経歴から、一介の国家公務員だった私が、このような重責が務まるのだろうか非常に不安を



佐々木政一新会長

感じております。

高野原は、平成元年に土地区画整理組合を設置し、平成3年工事着手、平成9年から分譲が開始されました。当時の戸数が36世帯、人口119人が、現在837会員数（2019.4.6現在）と約23倍迄、成長発展しております。

さて、「町内会ってなに！」と云うことですが、副会長を務めたことで町内会のなにかを少し垣間見たような気がします。

行政への要望や協力依頼などの対応は、町内会独自で行うよりも、周りの地域との関連も必要となってきます。高野原では、赤坂一、二、三丁目町内会、上、下川前町内会などと、川前小学校を学区として川前地区連合町内会を形成しています。

そのため、会費全てが町内会活動に使われているものと思っておりましたが、約30%は地域への分担金や協賛金となっていることを初めて知りました。

例えば、8月に行われる、夏まつりなどは、1世帯¥300の協賛金を出して運営されているのはご存じでしょうか、町内会班長を経験された方々の一部は、そのお祭りのお手伝いをされたことと思います。

このように、地域住民が相互に連携し・協力し、快適な住みよい町を目指す任意団体であることから皆様の協力が大変重要になってきております。近隣の親睦交流を深めながら「町内会ってなに！」と考えていただきたく、その方法の一つとして、「住民交流事業費」を予算化しております。これは会員の集まりへの支援金であり、一世帯に¥500を支援致します、「お茶会」や「食事会」などでもお使い頂けますので、詳しくは、班長さんや副会長までお問い合わせ下さい。

以上簡単ですがご挨拶と致します。これからも町内会活動にご協力いただきますようお願い申し上げます、と同時に微力ながら頑張っていきます。

町内清掃活動 ご協力ありがとうございます。

5月12日（日）7時より、各丁目に集合して公園を中心に町内清掃が行われました。

写真の説明



見出し見出し見出し

